

高齢者対応の収納家具デザインの操作性に関する人間工学的手法を用いた研究

本, 明子

<https://doi.org/10.15017/1398266>

出版情報：九州芸術工科大学，2001，博士（芸術工学），論文博士
バージョン：
権利関係：

謝辞

本研究の遂行ならびに本論文の完成にあたりまして、御指導、御鞭撻を賜りました九州芸術工科大学 安河内朗教授に心から御礼申し上げます。先生は、生理計測や実験に関する知識および経験がほとんどなかった私に、励ましとともに温かい御指導と多大なる御助言を下さいました。また論文を通して細やかな御指導をして頂きました。深く感謝しております。

また、本論文をまとめるにあたり、貴重な御教示を頂きました九州芸術工科大学 柄原裕教授ならびに森田昌嗣教授に心より感謝致します。

家具のデザインに関する楽しさと奥深さを教えて下さり、興味を抱かせて下さったのは、拓殖大学 宮内哲教授ならびに近畿大学 工藤卓教授です。大学時代から変わらず温かい御支援と御指導を下さいますことに感謝しております。

本研究において、わがままな注文に対し真摯に受け止め、家具の試作を引き受けて下さいました西田政義氏、実験に協力下さいました被験者の方々に厚く御礼申し上げます。

最後に、本論文をまとめるきっかけを与えて下さったのは九州工業大学 田中洋征助教授です。私の研究に対し、前向きに捉え、常に励まして下さいました。心から感謝致します。また、本研究の遂行に対し、ご支援下さいましたインテリア研究所のみなさんに御礼申し上げます。

2001年11月 本 明子